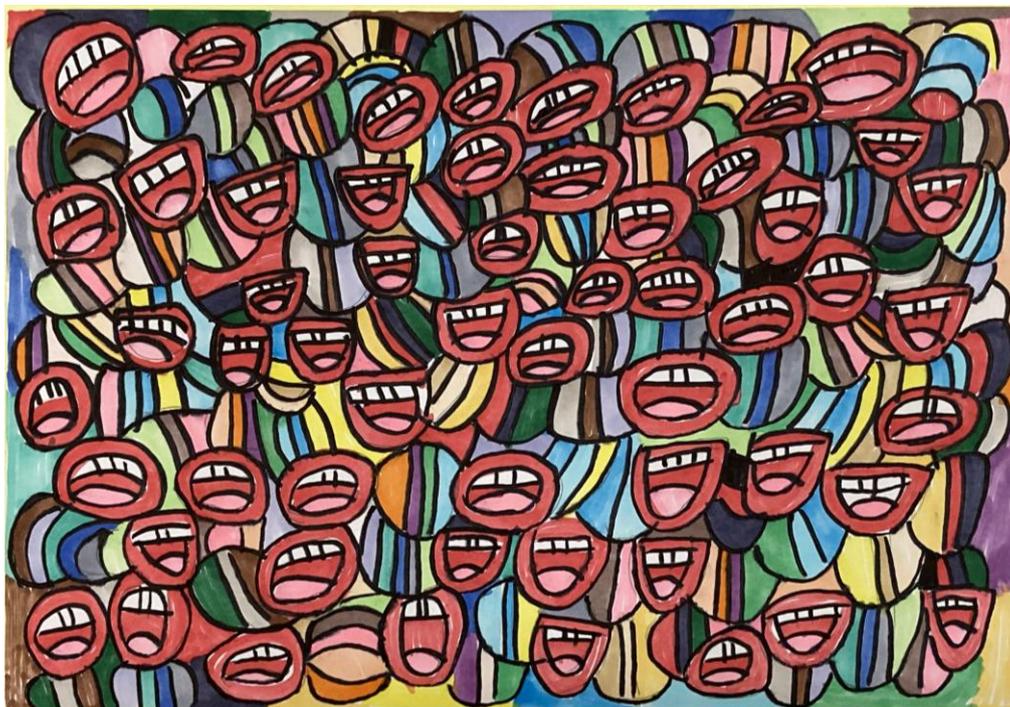


令和 6 年 度

# 事業報告書



社会福祉法人 夢のつばさ

目次	頁
開所と経過	3
1 法人運営	5
2 職員の状況	8
3 阿智村多機能型事業所夢のつばさ	8
(1) 利用者の状況	8
(2) 生活介護	10
(3) 就労継続支援B型	11
(4) 創作活動	14
(5) 年間活動	14
(6) 施設整備等	14
(7) 販売等の売り上げと賃金	15
4 地域活動支援センターつばさ作業所	15
5 共同生活援助	15
6 特定相談支援事業所ういんぐ	17
7 移動支援事業	18
8 タイムケア事業	18
9 給食事業（フードサービス夢）	18
10 ボランティア・見学・視察の受け入れ	19
11 会議・研修	20
12 安全防災	23
13 実習・見学・交流の受け入れ	24
14 保健関係	24
15 家族会	25
16 苦情・意見 受付解決	25
17 ヒヤリハット・事故報告	26
18 各種協議会等参加	27
写真	28
新聞記事	29

表紙の絵 「マジカルくちびるあざやかパーティー」 平栗 幸子

裏表紙の紙 上： 「キッチンカー祭り」 蒲 啓介  
下： 「パトカー」 田村 年充

		【開所と経過】
平成12年	12月	下伊那西部地域に住む養護学校生保護者が卒業後の進路について話しを始める
平成13年	1月	阿智村中央公民館の呼びかけを契機に「通所施設を考える会」が発足、障がい者福祉について自主的な学習が始まる
	4月	障がい児・者と家族の会「ぐるーぶ夢のつばさ」が発足
	7月	阿智村、福祉・健康を考える集いにおいて、「ぐるーぶ夢のつばさ」がレポート『地域の皆さんへ』を発表、はじめて地域の方々に認知される
	10月	「通所施設を考える会」を村づくり委員会として阿智村に登録
	11月	「ぐるーぶ夢のつばさ」が、阿智・浪合・清内路の各村議会に「地域における障がい者福祉の充実に関する請願書」を提出
	12月	請願は各村議会において採択される
平成14年	4月	阿智村保健センターボランティア室において、共同作業所『つばさのいえキラキラ』が開所される
	12月	村づくり委員会「通所施設を考える会」が公民館でシンポジウム『地域とともに暮らすために～下伊那西部地域に障がい者の通所施設を～』を開き将来の構想を発表する
平成15年	5月	阿智村が通所施設建設方針の決定
	8月	国・県への施設建設補助申請の協議をはじめ
	9月	法人設立準備委員会発足
	10月	阿智村が施設予定地を取得
平成16年	2月	西部4村の建設負担金協議
	6月	国と県より施設整備補助の内示
	9月	吉川・小笠原特定建設共同企業体、明和工業、新井電気による建設工事開始
平成17年	2月	社会福祉法人 夢のつばさが阿智村より「阿智村知的障害者通所授産施設」指定管理者の指定をうける
	3月	社会福祉法人 夢のつばさが法人認可される
	3月	阿智村知的障害者通所授産施設 夢のつばさ 竣工
	4月	阿智村知的障害者通所授産施設 夢のつばさ 開所（定員20名）
	5月	開所式 式典・ふれあいコンサート開催
	12月	グループホーム「つばさホーム」（定員5名）開設
平成18年	10月	つばさ作業所日本財団補助により改修
	10月	つばさホームが自立支援法によるサービス体系移行により共同生活介護事業になる
平成19年	4月	「つばさ作業所」が障害者等共同作業訓練事業から地域活動支援センターとなる
平成20年	2月	障害者自立支援基盤事業補助金にて隣接の工場社屋を大規模改修。「夢工房」とする
平成21年	3月	社会福祉施設等整備事業補助金（国・県併せて阿智村よりも補助あり）にてケアホーム「きらきらハイム」を新築する
平成21年	5月	ケアホーム「きらきらハイム」（定員7名体験室1）開設
平成22年	9月	共同店舗「ピア」内に西部3村アンテナショップ喫茶ふらっとホット開店
平成24年	4月	通所授産施設が阿智村多機能型事業所となる。（生活介護・定員20名、就労移行支援・定員10名、就労継続支援B型・定員10名）
平成25年	3月	社会福祉施設等整備事業補助金（国・県、併せて阿智村の補助）にてケアホ

		ーム「夢ハウス」新築
平成25年	4月	指定特定相談支援事業所「ういんぐ」開設 移動支援事業開始
	5月	ケアホーム「夢ハウス」(定員5名) 開設
平成26年	4月	共同生活介護(ケアホーム)が共同生活援助(グループホーム)に一元化
平成26年	8月	多機能型事業所 定員変更(生活介護・定員20名、就労移行・定員6名、就労継続支援B型・定員14名)
平成27年	4月	阿智村多機能型事業所指定管理者として再指定を受ける
	10月	開所10周年記念式典を開催
平成28年	4月	多機能型事業所 定員変更(生活介護・定員20名、就労継続支援B型・定員20名)
平成28年	7月	夢のつばさあり方検討委員会設置
平成29年	3月	社会福祉施設等整備事業補助金(国・県、併せて阿智村の補助)にてグループホーム「どりーむハイツ」新築
平成29年	6月	就労継続支援B型サービスの拠点を夢工房へ移設
平成29年	6月	社会福祉法人制度改革により新評議員、新理事発足
平成29年	6月	グループホーム「どりーむハイツ」(定員5名) 開設
平成30年	5月	クラウドファンディングにより大型オープン購入
令和 元年	8月	役員室改装
令和 元年	12月	就労継続B型事業所 自動火災報知機設置
令和 2年	7月	福祉サービス第三者評価受審(実施期間7月~11月)
令和 3年	5月	新型コロナウイルス対策として簡易居室(コンテナハウス)を設置
令和 3年	12月	地域活動支援センターつばさ作業所 土地、建物取得
令和 4年	11月	夢のつばさ周辺駐車場舗装工事 阿智村事業
令和 5年	3月	多機能型事業所事務所建具取付及び和式トイレ改修工事 阿智村事業
令和 6年	2月	夢ハウススプリンクラー設置
令和 6年	3月	多機能型事業所休養室改修工事、エアコン・自動水栓取り付け工事
令和 6年	11月	多機能型事業所 本体屋根修繕 阿智村事業
令和 7年	3月	社会福祉施設等整備事業補助金(国・県、併せて阿智村の補助)にてグループホーム「つばさホーム」(定員7名) 新築移転

## 社会福祉法人 夢のつばさが実施する事業

### (1) 第2種社会福祉事業

- 阿智村多機能型事業所夢のつばさ(生活介護、就労継続支援B型)の運営
- 阿智村地域活動支援センターⅢ型「つばさ作業所」の運営
- 共同生活援助事業「つばさホーム・きらきらハイム・夢ハウス・どりーむハイツ」の運営
- 特定相談支援事業所ういんぐの運営
- 移動支援事業の運営

### (2) 公益を目的とする事業

- タイムケア事業の運営

### (3) 収益を目的とする事業

○ フードサービス夢（デイサービスセンター第二幸寿苑への給食サービス等）の運営

## 1 法人運営

### 1. 令和6年度重点事項

法人役員、職員および家族会が協働して、維持可能な事業展開と健全な財政運営に努める。また、引き続き、行政・議会との懇談会を実施し、指定管理者としての業務報告と課題についての共有化を図る。

- ① 令和3年度中長期計画に基づき、令和6年度計画を実行に移す。多機能型事業所の指定管理契約期間(10年)が令和7年3月に終了となるため、阿智村保健福祉審議会の答申を踏まえ、方針を決定していく。
- ② 感染症対策
  - ・新型コロナウイルスは5類になったが、今後も基本的な感染対策を行った上で、感染拡大防止につとめる。情報をアップデートしながら臨機応変に対応する。
  - ・その他の感染症についても感染症の特性を理解し、予防につとめる。
  - ・グループホームにおいては、コロナウイルス感染者が発生した場合、簡易居室を活用したり、グループホーム内のゾーニングなどの感染対策を行う。
- ③ 危機管理体制の整備
  - ・事業継続計画（BCP）を基に危機管理の分析を行い、「対応マニュアル」の策定を行う。
  - ・ハラスメントが事業に及ぼす影響（損失）を学習・認識し、ハラスメント規程に基づき事業所の規程を定め、いかなるハラスメントも許さない職場づくりを進める。
- ④ 地域共生社会の研究
  - ・学習会の開催
  - ・令和5年度阿智村保健福祉審議会答申を踏まえ、阿智村と連携して地域共生社会の実現に向けての研究を進める。
- ⑤ 地域の人たちに夢のつばさを知っていただく取り組み
  - ・感染対策を行いながら、見学者やボランティア、実習などを積極的に受け入れる。
  - ・広報誌発行を継続して行き、夢のつばさについて知っていただく。
- ⑥ 多機能型事業所 生活介護・就労継続支援B型共通項目  
事業所で働く職員一人ひとりの支援の質が一定の水準を保てるように、業務のマニュアル（標準化）を行う。また、経営環境・経営状況を把握した上で、事業内容の研究や職員の採用を計画する。  
アート、スポーツ音楽などの文化・レク活動を充実させるために、外部から指導者を招いたり、出かけたりする取り組みを進める。
- ⑦ 生活介護  
強度行動障害支援者養成研修、自閉症セミナー等に参加し障がい特性の学習を深め、支援に生かす。空間・環境の整備により、利用者の方々にとって安心・安全な援助に努める。
- ⑧ 就労継続支援B型  
新商品開発、新規顧客の開拓をする。作業内容の見直しを行う中で、本年度も目標工賃2万8千円を目指す。  
社会情勢の変化に伴い、小麦粉をはじめとした原材料の高騰や光熱費が値上げになっていることから、商品売価の見直し等を適時に実施する。
- ⑨ 阿智村地域活動支援センター つばさ作業所  
工賃向上を目指し、作業内容・新規取引先の開拓を行う。

阿智村役場、社協等と連携しながら利用者の相談にのり、ニーズに合った提案を行う。

⑩ 共同生活援助事業（グループホーム）

新つばさホームは、令和7年4月の開所に向けて土地の整備、建設を行う。現つばさホームの賃貸契約終了後の方向性を考えていく。

グループホーム入居希望者に宿泊機会を提供し、地域で暮らし続けたい思いを体現していただく。

2. 令和6年度重点事項をうけて実施できたこと・課題

① 中長期計画について

共同生活援助は、つばさホーム（体験室1室、定員7名）が3月に新築移転し、夢のつばさが運営するグループホーム4棟すべてが駒場地区に立地となった。多機能型事業所は、指定管理（10年）の契約をした。

② 感染症対策

感染症情報の収集及び感染症対策の発信や感染症発症時の対応研修。設置された簡易居室を利用しての感染対策や事業所内のゾーニングを行った。検査キット、感染対策防護服等を揃え、感染症の拡大防止に取り組んだ。

③ 危機管理体制の整備について

業務継続計画（BCP）の見直しと計画に基づいた、座学訓練、メールによる連絡網のシステムを活用した安否確認システム訓練や感染対策情報を適時発信し、情報共有に努めた。職場におけるハラスメント防止に関する研修を行った。

④ 地域共生社会の研究

20周年記念事業に向けた学習会を開催した。障がい福祉の課題について村と協議した。

⑤ 地域の方に夢のつばさを知っていただく取り組み

感染対策を行った上で、見学者や実習を積極的に受け入れた。

広報誌の継続した発行により、夢のつばさの様子を地域に発信できた。

⑥ 多機能型事業所 生活介護・就労継続支援B型共通項目

利用者自治会活動では、利用者が主体となって活動の内容を相談し決め取り組んだ。職員の採用は随時行った。

⑦ 生活介護

外部講師（アート・リトミック）による活動、理学療法士によるリハビリを行った。

西駒郷のすずらん棟（強度障がい者専用棟）の見学や研修会に積極的に参加できた。

⑧ 就労継続支援B型

新商品の開発と、原材料高騰に伴い価格の見直しを行った。長野県セルフセンターの農福連携事業への取り組みや木工プロジェクトを立ち上げ自主製品の開発に取り組んだ。

平均工賃 34,046 円。

⑨ 阿智村地域活動支援センター つばさ作業所

阿智村役場、社協等と連携しながら利用者の相談にのった。見学者を積極的に受け入れ作業所を利用する方向になった。

⑩ 共同生活援助事業（グループホーム）

つばさホームは3月に新築移転した。旧つばさホームは3月に賃貸契約を終了した。施設と地域との連携と利用者の権利擁護や透明性、質の確保を目的とした地域連携推進会議を開催した。また、利用者の宿泊体験から入居につながった。

### 3. 理事会・監査会・評議員会・第三者委員会

月	日	曜日	活 動 名	場 所	内 容
R6. 6	6	木	監査会	夢のつばさ会議室	令和5年度決算監査
	6	木	第一回理事会	夢のつばさ就労継続支援B型事業所	令和5年事業報告、決算報告、監査報告、定時評議員会開催について、各種規程の改定について、つばさホーム新築工事入札について、多機能型事業所の指定管理者継続指定について、理事長及び業務執行理事業務執行状況報告
6	21	金	定時評議員会	阿智村中央公民館	令和5年度事業報告、決算報告、監査報告について
8	28	水	第二回理事会	阿智村中央公民館	令和6年度補正予算案について 評議員選任について、第二回評議員会の開催について
9	26	木	第二評議員会	阿智村中央公民館	令和6年度補正予算案について
12	4	木	第三回理事会	阿智村中央公民館	20周年記念事業について、リフレッシュ休暇規程の制定について、夢のつばさ商品モニター規程の制定について、各種規程の改定について 理事長、業務執行理事職務執行状況報告
R7. 2.	8	土	第四回理事会	阿智村中央公民館	資格取得に係る特別休暇支援規程について、慶弔見舞金の設置について、各種規程の変更及び改定について、評議員の選任について、第三回評議員会について
3	27	木	第五回理事会	阿智村中央公民館	令和6年度補正予算について 令和7年度事業計画及び予算案について 役員賠償責任保険の加入について、各種規程の一部変更及び改正について、地或連携推進会議設置について
3	27	木	第三回評議員会	阿智村中央公民館	令和6年度補正予算について 令和7年度事業計画及び予算案について 定款の改正について



つばさホーム移転新築



多機能型事業所 本体屋根修繕(阿智村事業)

## 2 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

事業 職種	阿智村多機能型事業所 夢のつばさ				共同生活援助				地或活動 支援センター		給食		相談支援・移動支援・タイムケア		計
	生活介護		就労継続支援B型		つばさホーム		きらきらハイム 夢ハウス どりのむハイム		つばさ作業所		フードサービス夢				
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
所長・管理者	(1)				(1)				1		(1)		(1)		5
サビ管	1				(1)										2
事務	(1)		(1)												2
生活支援員	3 (3)	7 (3)	1	2	1		4	10 (2)						(1)	37
看護師		1 (1)					1	1 (1)							5
目標工賃達成指 導員			1												1
職業指導員			1	1 (1)											3
作業指導員										(1)					1
相談支援員													1	(1)	2
栄養士											(1)				1
調理員												5			5
世話人						4 (6)		8 (7)							25
計	29				47				2		7		4		89

※ 嘱託医 足田医師（橋上医院・内科） 三宅医師（三宅歯科クリニック・歯科）（ ）は兼務

## 3 阿智村多機能型事業所夢のつばさ

定員 生活介護 20名（7.3.31現在 登録者 26名）

就労継続支援B型 20名（7.3.31現在 登録者 20名）

### (1) 利用者の状況

#### ① 年齢別構成（46名）

(令和7年3月31日現在)

年齢	～	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	～	合計	平均 年齢
性別	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	～			
男性	2	4	3	3	6	6	1	1	2	0	2		30	37.7

女性	1	0	1	4	3	3	2	0	0	0	2	16	41.1
計	3	4	4	7	9	9	3	1	2	0	4	46	388
	3	8		16		12		3			4		
構成	6.5	17.4		34.8		26.0		6.6		0	8.7	100%	

② 生活介護 年齢別構成 (26名) (令和7年3月31日現在)

年齢	～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	合計	平均年齢
性別	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64			
男性	1	1	0	2	4	5	0	1	1	0	1	16	40.5
女性	0	0	1	2	3	2	0	0	0	0	2	10	42.9

③ 就労継続支援B型 年齢別構成 (20名) (令和7年3月31日現在)

年齢	～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	合計	平均年齢
性別	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64			
男性	1	3	3	1	2	1	1	0	1	0	1	14	34.4
女性	1	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	6	38.2

④ 障がい程度 (令和7年3月31日現在)

程度 性別	療育手帳						障害支援区分(生活介護のみ)						
	A1	A2	B1	B2	その他	合計	6	5	4	3	2	1	合計
男性	12	2	11	4	1	30	3	4	4	5	0	0	16
女性	6	0	7	2	1	16	3	3	2	2	0	0	10
計	18	2	18	6	2	46	6	7	6	7	0	0	26
構成比%	39.1	4.4	39.1	13.0	4.4	100%	23.0	27.0	23.0	27.0	0	0	100%

⑤ 地域別利用状況 (令和7年3月31日現在)

市町村 性別	阿智村	飯田市	長野市	南木曾町	売木村	大鹿村	下条村	根羽村	合計
男性	12	14	1	1	1		1		30
女性	9	5				1		1	16
計	21	19	1	1	1	1	1	1	46

⑥ 利用前の状況 (※令和6年度 新利用者3名) (令和7年3月31日現在)

学 校	26	在 宅	8	福祉施設	12	その他	0	46
養護学校	24	つばさの家 キラキラ活用	(6)	入所施設	4	一般就労等	0	
その他の学校	2			通所施設	4			
				授産所	2			
				地域種別支援センター	2			

## (2) 生活介護

利用者が楽しく通所し日中生活が送れるよう、レク活動の充実と、働くことを希望された方に作業の提供を行った。余暇活動では外部講師を招き、リトミック・アート活動・駒ヶ根サンスポによる出張レク等、身体を動かすアクティブな活動も行った。また、小グループでの旅行やドライブ、お楽しみ会も行った。月一回のPT 来所により、利用者が生活の中でできるリハビリを学び支援者として介護技術の向上に努めた。

### 日課

時間	利用者の動き	職員
8:00		迎え配車
8:30~9:00	通所	出勤・朝礼 作業準備・受け入れ
9:30~10:00	朝の会 体操 お茶	朝の会 司会
10:00~10:45	散歩 作業 レク	散歩・作業準備・レク準備参加
10:45~11:00	お茶休憩	作業準備
11:00~11:45	作業	作業支援
11:45~	昼食準備	誘導・配膳
12:00~13:30	昼食・休憩	食事支援・見守り 昼食・休憩
13:30~15:15	レク	レク準備参加
15:15~15:35	休憩	お茶支援
15:35~15:50	掃除	掃除支援
15:50~16:00	帰りの会	帰宅準備支援
16:00~17:15	帰宅	送り配車・送り出し・片付け清掃 作業準備・支援記録・ミーティング



<p>こころ 〔参加利用者〕 26名</p>	<p>～活動内容～ 散歩 利用者に合わせ、短・中距離のコースの散歩に出かける。 ドライブ 季節を感じながらのドライブ レク アート活動、体操、音楽、紙芝居、ハンドマッサージ、太極拳、リトミック 生活リハビリ 朝のラジオ体操と個別に応じたリハビリを行う。月一回のPTのリハビリ。 外部講師によるレクスポーツ。</p> <p>～作業内容～ 工芸品手すき紙の作成 名刺、敷き紙 受託作業（就労継続支援B型、地域活動支援センターより） ・南信州菓子工房（箱折り、シール貼り） ・アプル（ミラーシート）</p>
--------------------------------	--

### （3）就労継続支援B型

出張販売、外注作業、長野県セルフセンターの農福連携事業での取り組み、木工プロジェクトにて木工製品の商品化を試行した。新商品の開発をした。新規の顧客獲得への取り組みの継続をし、自主製品、外注作業等では安定した収益を出すことができ、昨年度並みの工賃を支給することができた。

利用者の希望に添える作業内容の提供、作業技術の向上に繋がる支援をし、工賃が上がる事により安定された生活が出来るよう考えていく。

#### 日 課

時間	利用者の動き	職員
8:00		迎え配車・添乗
8:30～9:00	通所・着替え	出勤・朝礼 作業準備・受け入れ
9:00～12:00	朝の会・作業	作業支援
12:00～13:15	昼食・休憩	食事支援・見守り
13:15～15:15	作業	作業支援
15:15～15:30	休憩	おやつ支援
15:30～15:50	掃除	掃除支援
15:50～16:00	帰りの会	帰宅準備支援
16:00～17:15	帰宅	送り配車・送り出し・片付け清掃 作業準備・支援記録・ミーティング

#### 生産活動

作業班	生産活動と販路
<p>パン工房 〔参加利用者〕 8名 (平均4名)</p>	<p>パン 角食パン、山型食パン、丸パン、菓子パン(あん、クリーム、カレー、) ベーグル、クロワッサン(プレーン、キャラメル、チョコ) 等 焼き菓子、ケーキ アップルパイ(フジ、紅玉、シナノゴールド、王林)、パウンドケーキ(プレーン、フルー</p>

	<p>ツ) シフォンケーキ(プレーン、紅茶、抹茶、チョコ) 等</p> <p>※主な作業：パン(焼き菓子)製造、計量、包装、ラベル貼り、胡桃の下準備、りんごの加工、夢くるみ下準備、新製品開発、鉄板拭き、販売、洗い物、掃除 等</p> <p>～パン、焼き菓子の主な販路～</p> <p>食パン定期販売…グループホーム、個人の方、ふらっとホット、等</p> <p>各種イベントでの販売、注文販売 夢のつばさに来所された方への販売</p>
<p>クッキー工房 〔参加利用者〕 11名 (平均4名)</p>	<p>クッキー</p> <p>えごまくるみクッキー、さくさくクッキー、雑穀クラッカー、チーズクラッカー(夏季)、アーモンドサブレ、夢のしずく、オレンジクッキー、個包装クッキー(アーモンド、ココナッツ、ごま、チョコチップ(冬季))、今月のクッキー、フロロシェ(冬季)、イベント用クッキー(クリスマス、バレンタイン、ホワイトデー、ハロウィーン等) 他</p> <p>夢くるみん、星くるみん</p> <p>主な作業</p> <p>クッキー作り、夢くるみん・星くるみん作り、乾燥材入れ、くるみ抜き、えごまの選別、販売、納品、洗い物、掃除</p> <p>～夢くるみん、星くるみん、クッキー主な販路～</p> <p>ふらっとホット、ひるがみ茶屋、ラック阿智、健和会(ひまわり売店)、園原ビクターセンター、デイリーヤマザキ阿智PA店、昼神キヨスク、オリーブ、個人(贈答用箱詰め合わせ、クリスマス、各種会合など)</p> <p>～イベント販売～</p> <p>各種イベントでの販売</p>
<p>食品加工</p>	<p>主な商品</p> <p>ジュース(りんご)、ジャム(りんご)、餅(お供え餅、のし餅)、焼き芋焼酎、米麹味噌</p> <p>～受託作業～</p> <p>しょうが糖袋詰め(小池手造り農産加工所)、くるみ抜き(戸田屋)</p> <p>～主な販路～</p> <p>餅…春日神社、安布知神社、白髭神社、中関合社、お薬師様、大橋こだま様、ショッピングセンターピア、個人の方、イベント販売</p> <p>その他…フードサービス夢、個人等</p>
<p>工芸品</p>	<p>自主製品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手すき紙</li> <li>名刺用、敷き紙(ピンク・黄・水色・緑など)、メッセージカード(紙製品の作業内容)</li> <li>酒パック洗い・切り ラミネートはがし 紙ちぎり</li> <li>ミキサーかけ 紙漉き グラム測り等</li> <li>・木工製品</li> <li>組子、コースター</li> </ul>

<p>夢ファーム 〔参加利用者〕 13名 (平均6名)</p>	<p>野菜の生産 畑7ヶ所 借地 約60a (管理地含む)          じゃがいも 長葱 玉葱 小豆 黒大豆          パセリ 落花生 ニンニク 胡瓜 ししとう          ピーマン なす ミニトマト おくら ズッキーニ          ※主な作業…草取り、草刈り、草出し、収穫、耕運等          ～主な販路～          フードサービス夢、グループホーム、ふらっとホッと、個人          大雅飯店、鶴巻荘、阿智村学校給食共同調理場          米関係 うるち米、もち米          ※主な作業…精米、販売、納品          仕入れ先…村内農家5軒より 合計…50俵          ～主な販路～          フードサービス夢、グループホーム、ひだまり、個人          薪の生産 (主な作業等)          木の搬出、薪づくり、薪の販売 (企業、個人約60件)          花の生産 (主な作業、納品先)          葉牡丹…種まき、ポット植え、畑定植、プランター植え、販売          季節の花での花壇づくり、寄せ植えづくり          阿智公民館、中関、駒場自治会へ納品 グループホーム花壇づくり、リンゴ収穫</p>
<p>外注作業</p>	<p>アルミ缶、スチール缶回収、分別 (有) ミウラ引き取り          缶回収場所…伍和農協 白沢商店 辻本屋 殿村酒店 役場 オートガレージ阿智          玄竹 鶴巻荘 駒場ローソン 昼神ファミリーマート ENEOS          出光 阿智の里ひるがみ 個人持ち込み          木伐採、片付け、草刈り及び草撤去作業7月～11月 (NEXCO中日本)          個人敷地内草刈り作業及び除草剤散布2件          リンゴの箱詰め作業11月 (NEXCO中日本)          農福連携作業 ふるさと農園 (柿剪定、柿摘果)、戸田屋 (栗拾い)          市田柿本舗ぶらう (除草作業 柿収穫作業)          下請け作業 (南信州菓子工房、神明堂、あちの里、アブル)          つばさ作業所へ出向…参加利用者6名 平均人数一日3名</p>
<p>阿智・平谷・根羽の アンテナショップ 喫茶ふらっとホッと 〔参加利用者〕 1人</p>	<p>阿智村・平谷・根羽の特産品の販売 地元の生産物 (野菜、手芸品) を契約販売          パン工房、クッキー工房、加工食品、夢工房、ファームの商品の販売          軽食 (コーヒー、ケーキ、トースト、ソフトクリーム、カレー、おしるこ等)          フードサービス 山菜おこわの販売          外部での販売：飯田市役所、飯田合同庁舎、藤マルシェ、みんなのつどい、          こまんばマルシェ、風越寮</p>



#### (4) 創作活動

アート活動	<p>発表の場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・RUN&amp;らんらん表紙画 応募 6月 平栗さん 小山さん 今井さん 上本さん</li> <li>・第5回 トヨハシブリュット 小山実さん 入選優秀賞「花火が上がっている絵」</li> <li>・夢のつばさアート展 ミュー自然美術館 6/15～7/7 19点 展示</li> <li>・丘の上結いスクエア ムトスぷらざ アート展示 8/6～8/20 20点 展示</li> <li>・第27回長野県障がい者文化芸術祭「作品展」 9/28,29 出品 10人</li> <li>・第27回長野県障がい者文化芸術祭「自由詩」応募 平栗さん「虹いろのへいわ」</li> <li>・NHKハート展 応募 9月 平栗さん(詩)「虹いろのきもち」</li> <li>・オープンアトリエ「風と太陽」 西駒郷のワークショップを開催 共同作品を作成</li> <li>・二人展(小山実さん、安藤睦子さん) 展示販売 阿智村駒場「つぼみ」10/11～10/28</li> <li>・阿智祭展示 11/3 共同作品「夢へのはばたき」他18点</li> <li>・第9回 南信地域ほかほかアート展 12/13～12/15 伊那文化会館 共同作品「夢へのはばたき」他15点</li> <li>・第6回 トヨハシブリュットアートコンテスト 応募 小山実さん「メロン型の中にくもとくものす」</li> <li>・飯田市美術博物館市民ギャラリー 「夢のつばさアート展」 1/28～2/2 共同作品 他19点、小山実さん作品 16点</li> <li>・ほっと展 飯田市美術博物館市民ギャラリー</li> </ul> <p>アート作品を使用した自主製品の販売 2025年カレンダー作成 名刺 等、アート作品の販売 貼り絵等</p>
-------	--

#### (5) 年間活動

月	日	曜	活 動 名	人数	場 所	内 容
4	1	月	入所式・始業式	全員	所内	20年目の開所式を行う
7	12 ～25	木 金	生活介護旅行・B型旅行	全員	木曾	旅行
	27	土	阿智夏祭り 販売	職員	ピア	販売
9	19	木	利用者健康診断		所内	血圧・採血・検尿・身長・問診を行う
	29	木	ふらっとホッと開店記念		ふらっとホ ット	先着60名様に喫茶チケットプレゼント
10	30	水	キッチンカー祭り	全員	所内	地域の方も参加
11	2 3	土 日	阿智祭展示・販売		村内	3日は販売
12	11	水	シクラメン販売	全員	所内	
1	23	木	新年会	全員	所内	家族会協力

#### (6) 施設整備等

##### 修繕

- ・多機能型事業所 本体屋根修繕工事 (阿智村事業)
- ・就労継続支援B型 ファーム小屋床張替え 200,000円

#### (7) 販売等の売り上げと賃金

##### ① 販売等の売り上げ

・パン、クッキー販売	7,639,133 円	前期比	98.8%
・加工品販売	570,030 円		71.5%
・工芸品販売	117,433 円		96.5%
・外注作業収入	4,209,610 円		116.8%
・農作物販売	5,019,160 円		98.9%
・喫茶ふらっとホッと売上	5,852,998 円		94.7%
合計	23,408,364 円		99.6%

##### ② 工賃支払い

・就労継続支援B型	7,394,859 円	月額平均工賃	34,046 円 (前年度 32,607 円)
・生活介護	301,361 円	月額平均工賃	1,947 円 (前年度 2,258 円)
支給合計	7,696,220 円		

## 4 地域活動支援センターつばさ作業所

地域の経済動向が変化しており、会社の統合や廃業などでつばさ作業所もその影響を受けた。その中でも、新規に受託契約できた取引先や、仕事量が増えた取引先もあった。

以前に比べ、作業以外の余暇（居場所）として利用されるメンバーも増えた。曜日によってはスペースが狭く感じられる日もある。地域活動支援センターで作業や居場所としての役割を果たすためにテーブルの配置等考えてきたが、今以上の利用者を受け入れることを考えると作業スペースが手狭な状況となっているため、作業場所の確保が必要である。

### 1. 利用者の状況

定員 13名

登録者数 7名 (阿智村5名、飯田市2名 R7.3.31 現在)

年間延べ利用者数 1,187名

### 2. 活動内容

#### ① 作業内容

企業の受託作業

(有)シンセイ、(株)アブル、木下水引(株)、(有)鈴木製作所、(株)谷口醸造、  
(株)アルファシステム、天竜丸澤(株)、多摩川精機販売(株) (株)戸田屋

#### ② 受託作業収入

年間合計 1,159,395 円 前期比 113.3%

安定した収入を図るために営業活動を続けたい。

#### ③ 工賃支払い

年間合計 1,002,010 円 月額平均工賃 16,373 円

#### ④ レクリエーション

キッチンカー祭りに参加した。

## 5 共同生活援助

社会福祉施設等整備事業補助金と阿智村福祉施設整備事業補助金を頂き、つばさホームの新築移転が完了した。夢のつばさで運営するグループホームは4棟全てが駒場地区に立地することとなった。つばさ

ホームは、定員を5名から7名に増員し、体験室1室を備えている。どリーむハイツは、1名が体験し入居された。地域連携推進会議を年1回開催した。

## 1. 利用状況

### 【つばさホーム】

	氏名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利用前
1	A・K	女	77	5	多機能型事業所	大鹿村	入所福祉施設
2	Y・M	男	55	3	多機能型事業所	飯田市	在宅 福祉企業センター
3	T・S	男	38	4	多機能型事業所	阿智村	在宅
4	K・K	男	42	3	多機能型事業所	阿智村	在宅
5	N・H	男	23	3	多機能型事業所	阿智村	在宅

#### 利用料金（月額）

家賃	21,500円	(H23年10月より特別給付費による10,000円の補助あり)	
光熱水費	13,000円		
食費	22,000円		
日用品費等	3,000円	合計	59,500円

### 【きらきらハイム】

	氏名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利用前
1	M・K	男	73	3	多機能型事業所	長野市	入所福祉施設
2	M・U	男	59	4	多機能型事業所	南木曾町	入所福祉施設
3	H・I	男	61	4	地活、デイケア	飯田市	在宅
4	G・O	男	35	5	多機能型事業所	飯田市	在宅
5	K・K	男	35	5	多機能型事業所	飯田市	在宅
6	T・T	男	79	3	多機能型、デイサービス	阿智村	小規模通所受産施設
7	R・I	男	36	4	多機能型事業所	飯田市	在宅

#### 利用料金（月額）

家賃	21,000円	(H23年10月より特別給付費による10,000円の補助あり)	
光熱水費	10,000円		
食費	20,000円		
日用品費等	4,000円	合計	55,000円

### 【夢ハウス】

	氏名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利用前
1	Y・K	男	41	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
2	T・S	女	44	2	多機能型事業所	阿智村	在宅
3	K・N	女	41	5	多機能型事業所	阿智村	在宅
4	I・W	女	41	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
5	K・K	男	34	5	多機能型事業所	阿智村	在宅

利用料金 (月額)

家賃	26,700円	(H23年10月より特別給付費による10,000円の補助あり)
光熱水費	14,000円	
食費	20,000円	
日用品費等	4,000円	合計 64,700円

【どリーむハイツ】

	氏名	性別	年齢	障がい支援区分	日中活動	市町村	利用前
1	H・H	男	41	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
2	T・K	男	40	5	多機能型事業所	飯田市	在宅
3	K・O	女	49	4	多機能型事業所	阿智村	在宅
4	N・K	女	38	6	多機能型事業所	阿智村	在宅
5	R・I	女	32	3	多機能型事業所	飯田市	在宅

利用料金 (月額)

家賃	26,700円	(H23年10月より特別給付費による10,000円の補助あり)
光熱水費	10,000円	
食費	20,000円	
日用品費等	4,000円	合計 60,700円

2. 施設整備等

購入

- ・新つばさホーム 建設 78,501,500円  
(補助金 国県 27,100,000円 阿智村 26,150,000円)
- ・新つばさホーム 東側フェンス取付 213,400円
- ・新つばさホーム 車止めポール設置 249,216円
- ・新つばさホーム 上下水道加入負担金 235,000円

修繕

- ・簡易居室コンテナハウス テレビアンテナ設置 104,500円
- ・新つばさホーム 土手土留め擁壁設置 200,784円

## 6 特定相談支援事業所ういんぐ

障がい者・障がい者の保護者又は障がい者等の介護を行う者等からの相談に応じ、必要な情報は提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行なうことにより、障がい者が自立した日常生活を営む事ができるようにする。

平成25年4月1日、特定相談支援事業所ういんぐが県の認可を受け、始動を始めた。相談支援専門員による、利用者さんご家族の方からの聞き取り面談を通して、現在の生活の状況把握と、今の生活での困っている事や、将来の不安、要望等をお聞きしながら計画作りをしている。夢のつばさの利用者46名と、その他の事業所利用の方4名が対象者となっている。

各市町村への提出状況 (令和7年3月末現在)

新規作成者数	38名
モニタリング実績数	73名

## 7 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者等について、外出のための支援を行う事により、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする。

登録利用者数	11名	(前年比 2名減)
延利用者数	136名	(前年比 39名減)
延利用時間数	299.5時間	(前年比 38時間減)

## 8 タイムケア事業

障がい者が、家族において介護を受けることができず、一時的に介護を必要とする場合に、当該障がい者を市町村長があらかじめこの事業の実施について登録した者（登録介護者）に介護委託することにより、その障がい者及び家族の地域生活を支援することを目的とする。

登録利用者数	25名	(前年比 1名減)
延利用者数	247名	(前年比 23名減)
延利用時間数	413.5時間	(前年比 30.5時間増)

## 9 給食事業（フードサービス夢）

### 1. 食のサービス事業の概要

社会福祉法人夢のつばさが収益事業として運営する。

#### ① 事業の内容

- ・阿智村社会福祉協議会第二幸寿苑（デイサービス）の昼食を受託事業として提供する。
- ・阿智村多機能型事業所の献立作成及び昼食を提供する。
- ・栄養管理、栄養相談など食についての相談・支援を行う。
- ・グループホームの献立作成
- ・山菜おこわの製造販売

#### ② 事業の特徴

- ・生活の中で大きな位置を占める食事について、見て楽しみ食べて満足できる食事を提供する。
- ・食の安全について十分配慮する。
- ・食べ物を提供する事業者として、衛生管理・安全な食材について常に研鑽につとめる。障がい者施設において低農薬で栽培した安全な食材を使用する。  
(米、じゃがいも、長ねぎ、たまねぎ、にんにくなど)
- ・施設利用者にとっては作業賃金として循環していく。できるだけ地産地消の考えですすめる。
- ・顔がみえる生産者とつながって購入していく。(米、きゅうり、玉ねぎ、など)
- ・地元の旬の食材を新鮮なまま調理して提供する。
- ・地元の商店から購入することで地域内循環をおこなう。

### 2. 給食事業キャッチフレーズ

目で見てたのしみ、食べておいしく、安全な食事を提供します。

### 3. デイサービスの食事について

- ・夢のつばさのシフォンケーキやクッキーをおやつに使用した。
- ・手作りでおやつを作りたいという要望に応え、桜餅やおやき種を給食でつくり、ホットプレートで焼いてもらった。

- ・ソフト食、刻み食の対応、その他利用者の嗜好に合わせ個別対応を行う。
- ・給食委員会を月一回行い、業務の効率化、利用者の食事提供について共有化を行った。

#### デイサービスの受託実績

月	食数	月	食数
4月	602	10月	532
5月	599	11月	526
6月	552	12月	504
7月	597	1月	496
8月	610	2月	477
9月	405	3月	540

令和6年度合計 6,440食 (参考: 令和5年度 6,553食)

#### 4. 夢のつばさの食事について

- ・地元米を使い一年まかなえた。
- ・夢のつばさの小豆を赤飯に使用した。
- ・きゅうりを地元の農家から購入。
- ・ふらっとホットより、地元の野菜、根羽ヨーグルト、油揚げを購入し献立に使用。
- ・地元の方からいただいた野菜(竹の子、きゅうり)、果物(りんご)などを随時取り入れた。
- ・利用者が食べられない食材については個別に対応を行った。
- ・山菜おこわの販売もふらっとホットの他、市役所等の販売やイベントでも販売した。
- ・食材料費・その他資材の高騰に伴い予算超過し補正を行った。

#### 夢のつばさ行事食

月	行事食	月	行事食
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	12/25 クリスマス・シフォンケーキ
7月		1月	1/23 新年会 ごちそうちらし寿司
8月		2月	2/14 バウンドケーキ(チョコ)
9月		3月	

その他 毎月一日・・・赤飯

#### 5. 施設整備等

- ・電気丸型炊飯器 1台 282,590円

## 10 ボランティア・見学・視察の受け入れ

保健センターの一角で開いていたつばさの家キラキラの立ち上げ時より、多くのボランティアの方々を支えられてきた。地域で普通の暮らしをしていきたい、そんな願いは多くの方々とのつながりの中で叶えられている。現在はボランティア登録3名。

#### ① ボランティア活動の内容

散歩活動、見守り、日常活動援助、環境整備、農業、精密、など授産活動に参加し、ともに仕事をする。

【個人ボラ】

令和6年4月	0名	10月	1名
5月	0名	11月	2名
6月	1名	12月	0名
7月	5名	令和7年1月	0名
8月	2名	2月	5名
9月	0名	3月	3名

【団体ボラ】

伍和自治会ボランティア 11名 12月(窓ふき)

② 見学・視察(一般) 年間合計(延べ人数) 57名

## 11 会議・研修

① 職員会議 主任会・伝達会・ケース検討会・研修報告会を含む

② 職場内研修

実施日	研修内容	講師等
4月17日	ハラスメント研修	研修参加職員 27名 講師 今村忠弘理事
6月26日	・災害研修報告 「大規模災害と我が家の備え」を聞いて (グループワーク) ・「BCP(業務計画)に基づく 災害に関する基礎知識の研修」	研修参加職員 21名
8月1日	研修報告 ・「新型コロナウイルス感染症今までとこれから」 ・防護服の着脱方法	研修参加職員 16名
8月28日	研修 ・「就業規則等について」	講研修参加職員 18名 講師 社会保険労務士 久保田様
9月12日	管理者研修 ・「人材能力を引き出すための管理者の心得」	研修参加職員 9名 講師 職員 荒井さん
9月18日	障害者虐待対応研修	研修参加職員 21名 講師 喬木悠生寮 勝又様
10月23日	研修報告 ・「苦情文対応研修報告」 ・「安全運転管理者研修」	研修参加職員 18名
12月25日	・「身体介護技術研修」 ・「感染症について」	研修参加者 15名
12月18日	・20年を振り返る学習会①	研修参加者 20名 講師 林茂伸理事
1月22日	・20年を振り返る学習会②	研修参加者 24名 講師 高坂美和子理事
2月26日	研修報告 ・「アメニティーファースト研修報告」	研修参加職員 19名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理について研修報告」</li> <li>・「リスクマネジメント」 危険予知訓練</li> </ul>	
3月6日	・20年を振り返る学習会③	研修参加者 20名 講師 原一広理事長

### ③ 職場外研修および会議

項 目	期 日	場 所
知障協 代表者会および研修会	4/25 9/19 12/12	WEB
知障協 実習担当者研修会	5/22 12/9	WEB
知障協 定期総会	5/30 2/20	WEB
知障協 南信支部施設長会	5/31 10/30 2/21	WEB
知障協 福祉大会	7/4 7/5	ホテルモリタリナ長野
知障協 新任職員研修	8/2	WEB
知障協 危機管理担当者研修会	8/28 1/21	WEB
知障協 人権・倫理委員会 人権について学ぶキャンペーン	8/29 11/27	WEB
知障協 代表者交流会	9/6	長野市 COLORFUL
知障協 事務部会	9/12 2/17	WEB/松本勤労者福祉センター
知障協 精神科領域支援セミナー	9/20	WEB
知障協 支援スタッフ部会	9/26	WEB
知障協 日中活動支援部会	10/23	WEB
知障協 危機管理委員 災害伝言板 WEB171 を使用した訓練	11/1	夢のつばさ
知障協 保健部会 口腔ケアについて	11/28	WEB
知障協 相談支援部会	2/6	塩尻市市民交流センター
南信州公域連合地域自立支援協議会権 利擁護部会	6/14	WEB
南信州公域連合地域自立支援協議会 人材育成部会 相談支援専門員の会	7/16 10/15 12/10 2/18	飯田市上郷公民館
南信州広域連合地域自立支援協議会 仕事部会	7/17 5/22 9/25 11/27 2/26	飯田さんとびあ
南信州公域連合地域自立支援協議会権 利擁護部会	8/23 12/13	さんとびあ飯田
南信州公域連合地域自立支援協議会く らし部会	9/19 11/28 1/16	飯田市さんとびあ
西部地区教育支援委員会	8/27 10/25 11/21	阿智村中央公民館
新入職員研修	4/10	阿智の里ひるがみ
長野県セルフセンター協議会 ブロック会	4/17	さんとびあ飯田
飯田養護学校 事業所学校連絡会	4/24	WEB
飯伊地区障がい者スポーツ交流会 実	5/10 2/19	飯田合同庁舎

行委員会		
阿智村介護に関する入門的研修準備会	5/13	阿智村役場
SONNいいだプログラム運営委員会	5/17	飯田短期大学
あち自由大学 「大規模災害と我が家の備え」	5/21	阿智村中央公民館
ふくまるくん通常総会	5/28	阿智村商工会館
三陽商事 食品展示会	5/29	エスバード
ふるさと納税説明会	5/29	阿智村コミュニティ館
食品衛生講習	6/3	阿智村中央公民館
阿智夏祭り出店打ち合わせ会	6/10	阿智村コミュニティ館
GHバックアップ担当者会議	6/11 9/10 12/10	さんとびあ飯田
算定基礎届事務講習会	6/18	飯田文化会館
阿智村キャリア教育連絡協議会	7/1	阿智中学校
阿智村マッチボックス説明会	7/3	阿智村コミュニティ館
新型コロナ感染症講演会	7/16	阿智村中央公民館
特定給食施設従事者研修	7/24	WEB
福祉経営研究機構主催オンラインセミナー 社会福祉法人の経営力強化	8/7	WEB
長野県西駒郷すずらん棟見学会	8/19 8/22	長野県西駒郷
強度行動障がい支援者養成研修（基礎）	8/20 8/21	WEB
ふくまるくん企画委員会	8/26	ふくまるくん事務局
中堅職員ブースト研修	9/24 10/28	松本市勤労者福祉センター
阿智村「夢みらい・キャリアメッセ」	9/24 10/31	阿智中学校
阿智祭 実行委員会	9/25	阿智村中央公民館
福祉スキルアップ研修会	9/29	WEB
苦情対応システム研修会	10/2	塩尻市文化会館
阿智村介護に関する入門的研修	10/7	阿智村コミュニティ館
人材育成部会主催 専門研修会	10/10	上郷公民館
強度行動障がい支援者養成研修（実践）	10/16 10/17 11/6 11/7	WEB
相談支援従事者 現任研修	10/17 11/19 12/17	浅間温泉文化センター
食品衛生責任者 実務研修会	10/18	エスバード
飯田労働基準監督署 社会福祉施設にかかる労務管理・安全衛生管理研修会	11/5	飯田勤労者福祉センター
飯田年金事務所 年金委員・健康保険委員合同研修会	11/14	エスバード
飯田保健福祉事務所 高齢者施設等従事者感染対策研修会	11/17	豊丘村保健センター
個別避難計画の作成に関する事業所向け説明会	11/28	飯田市役所

サービス管理者更新研修	11/28 11/29	飯島町文化館
労務管理状況の調査	12/10	飯田労働基準監督署
サービス管理責任者 実践研修	12/26 12/27 1/9 1/10	キッセイ文化ホール
阿智村教育委員会ふるさと学習発表会	1/23	阿智村コミュニティ館
阿智高等学校 地域政策コース学習成果発表会	1/24	阿智村中央公民館
個別支援計画作成研修	1/28	浅間温泉文化センター
飯田保健福祉事務所 病院及び社会福祉栄養士連絡会議	1/29	飯田合同庁舎
アメニティフォーラム	2/7 2/8 2/9	びわ湖大津リゾートホテル
南信州地域栄養士研修	2/26	飯田合同庁舎
阿智村社会教育研究集会 施設説明・見学・意見交換会	3/4	ひなたばた 阿智村中央公民館

#### ④各種委員会

虐待防止委員会	危機管理委員会
サービス検討委員会	BCP 推進委員会
研修委員会	感染対策委員会
工賃検討委員会	広報委員会

## 12 安全防災

- ・各事業所の消防設備の点検を行う。
- ・各事業所の定期的な避難誘導訓練、通報訓練等を行なう
- ・土砂災害危険区域に入っているGH（夢ハウス・つばさホーム）は土砂災害避難訓練を行った。
- ・新型コロナウイルス以降休止していた合同避難訓練を再開した。炊き出し訓練と仮設トイレ設置訓練も併せて行った。
- ・地震体験車による地震体験訓練を実施した。

実施日	場所	訓練名	訓練内容
4月15日	夢のつばさ	単独避難訓練	地震を想定した避難誘導訓練
4月16日	夢のつばさ	緊急連絡訓練	緊急メール配信テスト
6月27日	夢のつばさ	合同避難訓練	火災を想定した第二幸寿苑との合同避難誘導訓練 通報訓練
7月10日	夢ハウス	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
7月17日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
7月18日	夢のつばさ	地震体験訓練	地震体験車による地震体験訓練
7月9日	つばさホーム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
8月25日	きらきらハイム	地域合同避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
8月25日	つばさホーム	地域合同避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
10月15日	夢のつばさ	緊急連絡訓練	緊急メール配信テスト
10月17日	つばさホーム	夜間避難訓練	土砂災害を想定した避難訓練
10月18日	きらきらハイム	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練
10月22日	夢ハウス	夜間避難訓練	土砂災害を想定した避難訓練

11月 6日	夢ハウス	夜間避難訓練	火災を想定した避難誘導訓練
11月19日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練
11月26日	夢のつばさ	3事業所合同 避難訓練	夢のつばさ、第二幸寿苑、南信州菓子工房、3事業所合同での避難誘導訓練。 炊き出し訓練。仮設トイレ設置訓練。 緊急メール配信テスト。
3月11日	新つばさホーム	夜間避難訓練	火災を想定した避難訓練と通報訓練
3月17日	夢のつばさ	緊急連絡訓練	緊急メール配信テスト
3月21日	どりーむハイツ	夜間避難訓練	地震を想定した避難誘導訓練と通報訓練
3月27日	きらきらハイム	夜間避難訓練	火災を想定した誘導避難訓練と通報訓練
3月28日	夢ハウス	夜間避難訓練	地震を想定した誘導避難訓練と通報訓練

### 13 実習・見学・交流の受け入れ

期 間	学校名	人 数	内 容
4月26日	阿智高校地域政策コース 3年	6名	施設実習
6月3日～6月14日	飯田養護学校 3学年	1名	施設実習
7月3日	中学生職場福祉体験（竜峡中）	1名	施設実習
7月8日～7月11日	飯田養護学校 3学年	1名	施設実習
8月29日	阿智高校地域政策コース 2年	6名	施設実習
9月19日	阿智高校地域政策コース 2年	6名	施設実習
10月10日	阿智高校地域政策コース 2年	6名	施設実習
11月 4日	シニア大学	5名	交流
11月5日～11月8日	飯田養護学校 2学年	1名	施設実習
11月5日～11月15日	飯田養護学校 2学年	1名	施設実習
11月5日～11月15日	飯田養護学校 3学年	1名	施設実習
11月11日～ 11月15日	飯田養護学校 2学年	2名	施設実習
11月11日～ 11月22日	飯田養護学校 2学年	1名	施設実習
2月6日～2月20日	飯田短期大学 1学年	2名	施設実習
3月10日～3月24日	飯田短期大学 1学年	2名	施設実習

### 14 保健関係

通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝の体調確認（体温のチェック表の確認）</li> <li>○ 健康づくり体操：・朝のラジオ体操第一、あいうべ体操、パタカラ体操 ・午後のラジオ体操第二、・月曜日の体操、・金曜日の太極拳</li> <li>○ 偶数月：体重・血圧測定（利用者さん全員）</li> <li>○ 体調不良時の対応</li> <li>○ 定期通院：随時通院への対応</li> <li>○ 薬の管理：内服薬のセット、薬の補充、夢のつばさ、グループホームの配置薬の手配・隔月（富士薬品）</li> <li>○ 感染症予防：職員学習会（8/1 新型コロナウイルス感染症について研修報告、12/25 ノ</li> </ul>
----	--

6月～夏季	ロウウイルスについて) 利用者へ感染症予防について伝達する(手洗い、うがい、咳エチケット、手指消毒、マスクの着用について) 利用者帰宅後の室内の清掃、消毒、消毒用アルコール、次亜塩素酸の手配、感染症経過記録の作成、感染症防護服の管理等 ○ 朝の処置：要経過観察者の対応(血圧、SPO2測定、体力づくり等) 熱中症対策 作業前、散歩前後の水分補給(夏季：スポーツ飲料) 随時：水分補給・休憩・飴玉・スポーツ飲料手配
8月 2日	利用者健康診断について家庭通知配布
9月 6日	利用者健康診断問診表 各家庭配布(記入)
9月19日	利用者健康診断 中部公衆医学研究所(夢のつばさにて) 35名
10月 8日	利用者インフルエンザ予防接種 家庭通知配布 職員インフルエンザ予防接種 通知
10月18日	利用者健康診断結果の配布
11月15日	利用者インフルエンザ予防接種 問診表配布
11月22日	利用者インフルエンザ予防接種(夢のつばさにて)
11月8日～ 12月20日	職員インフルエンザ予防接種 伍和診療所 羽生医師
11月 6日	11月～3月まで加湿器セット
1月 9日～ 1月30日	職員健康診断 中部公衆医学研究所

## 15 家族会

夢のつばさの運営を利用者、職員とともに協力していただいている。

自主事業

- ・総会1回・役員会5回
- ・ファーム班応援 8月上旬葉牡丹ポット植え等
- ・阿智祭販売手伝い(役員)
- ・旧つばさホーム引越し掃除手伝い

参加行事

- ・夢のつばさ入所式・始業式参加(家族会会長)
- ・夢のつばさ20周年記念実行委員会参加(正副会長)

その他

- ・夢のつばさ新年会への補助(景品)

## 16 苦情・意見 受付解決

多機能型事業所

苦情・意見を訴えた方	利用者	ご家族	地域の方	お客様	その他
件数	0	0	1	1	0
R5参考	0	0	2	0	0

訴え方法	書面	電話	口頭
件数	0	1	1

(内容)

- ・お借りしている畑のアレチウリの駆除がされていない。
- ・昼神朝市で星くるみを購入したがカリフォルニア産を地元産の胡桃と説明があった

### グループホーム

苦情・意見を訴えた方	利用者	ご家族	地域の方	お客様	その他
件数	1	0	1	0	0
R5参考	0	0	0	0	0

訴え方法	書面	電話	口頭
件数	0	0	2

(内容)

- ・支援員に体温を紙に書いてもらうが字が小さすぎて見えない
- ・利用者が川にゴミを投げ捨てる

### 地域活動支援センター

苦情・意見を訴えた方	利用者	ご家族	地域の方	お客様	その他
件数	1	0	0	0	0
R5参考	0	0	1	0	0

訴え方法	書面	電話	口頭
件数	0	0	1

(内容)

- ・他利用者からの話しかけが気になるので作業場所を変えて欲しい

## 17 ヒヤリハット・事故報告

区分	法人	多機能型事業所	グループホーム	地域活動支援センター	フードサービス	合計	R5参考
ヒヤリハット・イレギュラー	0	65	27	1	3	96	96
事故	1	6	3	0	0	9	8

ヒヤリハット・イレギュラーの内容

- ・利用者の送迎を忘れる (日中)
- ・給食にラップの片が混入 (日中)
- ・利用者が休みの伝達を忘れる (日中)
- ・クッキーラベルの貼り間違い (日中)
- ・注文商品を届け忘れる (日中)
- ・公用車のバンパーを擦る (日中)
- ・利用者の服薬忘れ (GH)

事故内容

- ・駐車場よりバックし後方の乗用車と接触 (日中)

- 利用者がファーム小屋に入ろうとした時に発作が起き倒れる（日中）
- 利用者をベッドから車いすへ移乗時利用者がベッドから転落（日中）
- 利用者が運搬車を運転していた際、駐車していた軽トラに接触（日中）
- 利用者が湯呑にお湯を注ぐときに指にかけ火傷（GH）
- 利用者が台に乗りポスターを貼り替えようとしたところ転落し頭部裂傷（GH）
- 勤務中に職場を離れる（GH）
- 非常勤職員賞与の算定間違い（法人）

## 18 各種協議会等参加

- 阿智村障がい者福祉審議会
- 阿智村保健福祉審議会（仕事の間）（人材確保対策）
- 西部地区教育支援委員会
- 阿智村キャリア教育連絡協議会
- 長野県知的障がい福祉協会
  - 代表者会、日中活動支援部会、地域支援部会、相談支援部会、事務部会、支援スタッフ部会
- 南信州広域連合地域自立支援協議会 各種部会参加
  - くらし部会（知的障がいチーム）、仕事部会、権利擁護部会
  - 人材育成部会（相談支援専門員の会）、グループホームバックアップ担当者会
- 長野県セルフセンター協議会
- 飯伊圏域メンタルヘルスサポート協議会
- 食品衛生協会
- 長野県安全運転管理者協会



旅行 白樺湖方面



キッチンカー祭り



阿智村浪合 ミュー美術館展示



木エプロジェクト



こまんばマルシェ 販売



県スポーツ大会 参加

グループホーム  
駒場地区へ移転  
年度内利用開始目指す

**阿智** 会福祉法人  
「夢のつばさ」は、同村春日で運営している障がい者のグループホーム「つばさ」の移転先で建築が進む新しい「つばさホーム」阿智村で

グループホームは木造平屋、床面積200平方メートル。国や県、市の補助金を活用し建築する。定員は現在の5人から7人に増やす。9月下旬に上棟式をした。

新しい建物には木造平屋、床面積200平方メートル。国や県、市の補助金を活用し建築する。定員は現在の5人から7人に増やす。9月下旬に上棟式をした。

夢のつばさのグループホーム管理者勝又つづるさんは「安心して地域とともに暮らせるホームになれば」と話す。同法人は「つばさホーム」のほかに、3グループホーム、多機能型事業所、特定相談支援事業所などを運営している。

(近藤隆尚)

南信州 2025年(令和7年) 2月15日 土曜日

**南信州**

春日から駒場に移転  
夢のつばさグループホーム

阿智村の社会福祉法人「夢のつばさ」が、春日から駒場地区へ移転する。新築のグループホーム「つばさホーム」が、今年10月1日から利用を開始する。同法人は、障がい者の生活の質を向上させることを目指している。

旧施設の入り組みのほか、春日から駒場地区へ移転する。新築のグループホーム「つばさホーム」が、今年10月1日から利用を開始する。同法人は、障がい者の生活の質を向上させることを目指している。

完成した夢のつばさの新グループホーム

南信州新聞社  
〒390-0162 長野県阿智郡阿智町2-2-5  
電話 0265-33734 FAX 0265-33734  
編集 0265-33734 FAX 0265-33734  
営業 0265-33732 FAX 0265-33732  
印刷 0265-33732 FAX 0265-33732  
郵便 0265-33732 FAX 0265-33732

南信州 2025年(令和7年) 1月30日 木曜日

**南信州**

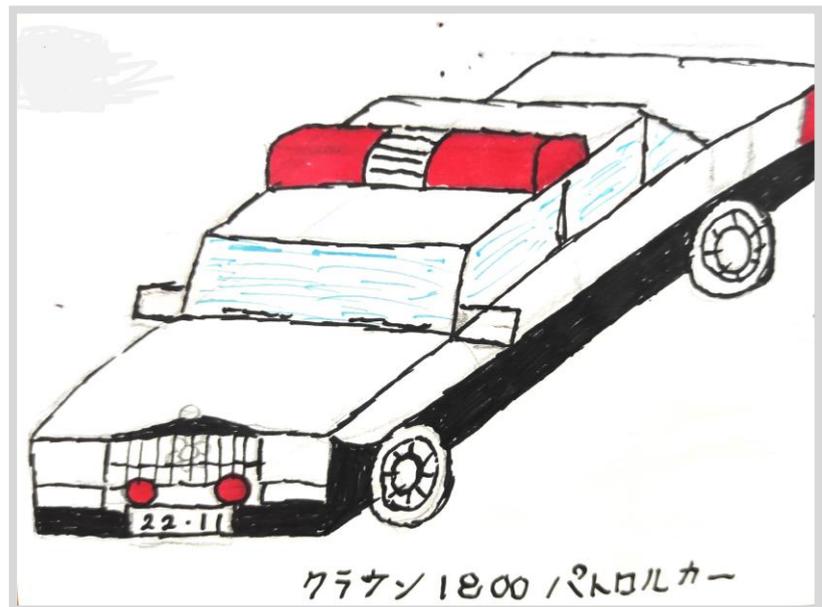
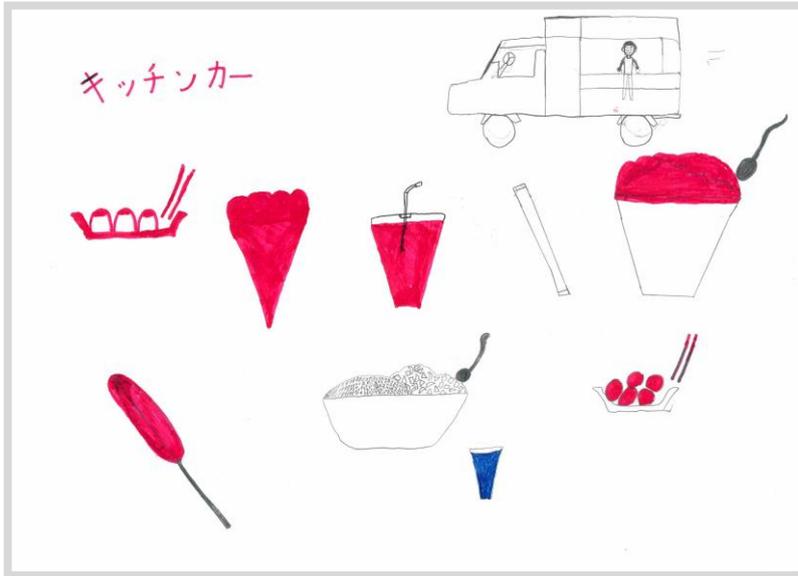
個性豊かな40点を  
市民ギャラリー  
「夢のつばさアート展」

阿智村の社会福祉法人「夢のつばさ」が、市民ギャラリーで「夢のつばさアート展」を開催している。展覧会は、障がい者の個性豊かな作品を展示する。同法人は、障がい者の生活の質を向上させることを目指している。

阿智村の社会福祉法人「夢のつばさ」が、市民ギャラリーで「夢のつばさアート展」を開催している。展覧会は、障がい者の個性豊かな作品を展示する。同法人は、障がい者の生活の質を向上させることを目指している。

夢のつばさ利用者が共同制作した作品 (市民ギャラリーで)

南信州新聞社



令和6年度 事業報告書

令和7年6月4日発行

社会福祉法人夢のつばさ

〒395-0301

長野県下伊弉册郡阿智村春日3291-4

電話 0265-43-3737 Fax 0265-43-3788

Email [yume@mis.janis.or.jp](mailto:yume@mis.janis.or.jp)